

R18

モリスカ

(放浪者くん)



……んんん

気が向いたから
少し相手をして
あげようか

凡衆から
性的感情を
持たれようと
興味ないけど……

それを
馬鹿正直に
この僕へ言う
命知らず

そうそう
出くわさない
からね

さて

僕にどうして
ほしい？

服でも
脱ぐかい？



…じゃあ
愚息を

口で
吸って欲し

うん…
それは
嫌だな

しゅっ

き……
聞きた

じゃあ
触って
欲しいです

ふうん
わかったよ



ちなみに
君がどこで

僕の何を
知っていたのか
知らないけど



僕は色々あって
こういう
性分なんだ

…がっかり
するかな？

キーン

草履を脱いで
やっただけ
マシだと
思ってたよ？

キーン



気持ちわる...

もっと強く
踏んでくれて
いいですよ

がっかり
どころか

ありがとうございます
ございます



あの...
君がどんな
性格でも
構わない

君に服も
脱いでし
ほしいし
もっと
言うなら
君と...っ

ぬっ
ぬっ

白々しいよ

もとより
性交目的で
近寄って
きたんだろ？

うっ
そ...それは
その通りだ
なんだけど



僕にも世俗の
知識はあるけど
その手の
欲求がない
からね...

試しに
遊んでやるから
退屈させない
ですよ？

は...
僕が自分で
動くのを
見たいなんて

嗜好は理解
できないけど



なかなか
悪くないか
眺めじゃないか

僕の下で
情けなく
喘ぐなんて...



あ.....っ



僕にこんな
ことされて
嬉しいんだ?

もっと
泣いても
いいよ

はいうっ
はい...



ああ...ん
僕も...
...そ...

...なあんて

気持ち...い



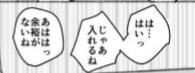
まさか
僕が言う
と思っ
てない
よね?

おや?

...あいらら
こんなので
もっと興奮
しちゃった?

も、もう
限界でっ...

ひいっ...
うぐ.....
ひん



?!
うあ……

した

おっと



えっ
腰抜け
ちゃった?
ちが……

お……
驚いたよ

な……んだ
この感覚……

神の軀体には
不要だろうか

さっきと
反応が全然
違うね

全ての
可能性は
尊重しよう

……まじか……

余計な
改造でも
されたのか?

もしかして
この体位が
好みとか?

頑張れって
そういう
ことかい

ちがう

これは

些末な
エラー
で……っ

どうっ

フ……

ズ
ン
ッ

……

あ

ああ……



ねえ
…今のも
演技かい？

それとも…

……ッ
はは
口に風穴が
必要かな？
…僕は罪人でね

人の命なんて
躊躇いなく
潰せるんだ

今なら
殺されても
いいかなあ

え？

だって
こうやって
いま君と
繋がってて

が
は……ッ

なんで
もっと
興奮
してるん
だよ

変態…

最期に
君の嬌声に
なるなんて…

ドッ

うお…キツ…
縮みついて
くる

すこ…っ
やらしい体…
止められない

もう
やめろ

本当にっ

それ以上
入らな…

んっ
だっ
んっ
んっ
んっ

あ…

んっ

んっ

力抜くのも
上手だ、
そんな緩急
つけられたら

あり、また
締め付けないで
出る出る…っ

うあ…

んっ
んっ
んっ



ごめんね
つい...
自分ばかりで

君のをまだ
何もして
あげてないね

ムキ...



.....

性行為にも
貸し借りって
あるのかな？



今更いいよ
僕のは...

無用な機能
だし...

でも...

こんなに
トロトロに
してたから

射精した
ばかり
だけど

もう触って
欲しそうに
してるよ

んっ……

堪能したい
けど
すぐ出ちゃい
そうだな

物足りない
くらいに
しとこうね

…意味が
わからない

お次は僕に
何をさせたい
んだい？

ほらもっと
溢れてきた

…そんなこと
…っ

察しがいいね

おねだり、
試してみたい
欲しいんだ

ここに
コレが
欲しいって

と、

……はあ？

そしたら
またいっばい
突いてあげる

この僕が
そんな
こと

言うわけ
ないだろ

くたや……

ヒリ、
ヒリ……

ほら
こっちは
欲しそうに
震えてるよ

うっ

指じゃ
あの快感は
得られない

どうする？

……だまれの
誰にも
言いつてるか
い加減に

ガッ

い……



はい……
いいから早く入れろ……っ!

…何をどこに?

……ッ
その粗末な棒を僕にだよ

入れるだけ?

腰を振れっつば僕を満足させろ

はは……
可愛いからいいから

ヌル……

んう……っ

ワッ……

お望み通りにしますよ

あ……

あっああ……っ……

ああ……
こんな深く入った……

焦らしたから気持ちいいでしょ?

はあ……
はあ……



聞こえる？
音も大きい

ますます
興奮
するね……

君が悦ぶ
所は……

少し硬く
なってる
わかってやすい

そこ
ぼっか
り
やめ……

さっきも
これで
すぐ
イっ
ちや
った
もん
ね

もちろ
ん
沢山
擦っ
てあ
げる

あ

うん

ん

ん



気持ち良さ
そうだった
もんね

こっちも
限界だから
続けるよ

…もう
出ちゃったね

あ……

ゴクッ

待っ…今
やめ……

おかし
くなる

あー…
君やっばり

スイッチ
入ると
妻いな

さっきも
そう

ほら……

奥を
突くとね
どんだん
自分から
唾え込んで

離して
くれなく
なるんだよ

君の態度は
ずっと
強気だけど

それなのに
こんな
物欲しそうな
顔になって

下も……
ぐちゃぐちゃに
濡らして

キツく扱いて
くるなんてさ

何度でも
減茶膏茶に
してやりたく
なるよ……っ

出すからね……
一番奥に……

あああつ

うあ……



満足させてあげられたかい...?

……たまたま……

びん

びん

カク

カク

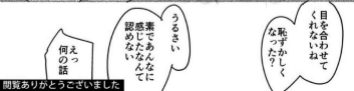


どうしたの？

気づいてしまったんだ……

この体は「フアデユイ」と関わっていないじゃないか

改造でも何でもなく……



目を合わせてくれないね

恥ずかしくなった？

うるさい

素であんなに感ぜたなんて認めない

えっ 何の話



散兵様は
博士様の
愛用らしい

…噂はあった

博士様は
研究と称して
毎晩のように

整いすぎた
人ならざる
ものの造り

血の
通るわの
舞ない

あの方の
かかされる
のかと

あの人形を
相手になさる
とは…

我々とは
嗜好が違う
のだからう

軽心で
好ましい
見たそれは

…は…

…

人形の
散兵様が、

あのよ
うな
顔を...

...散兵
様が
あのよ
うに
頬を
染めて

あ...あ、
あ...ッ

悩まし
い
声を出
す
なんて

膚ど
ころ
では
なく

わた
しの
情動
を強
烈に
揺さ
ぶる
何か

なま
めか
しく
て間
近で
のな...

引き
ずり
込ま
れる
よう
な

ああそういえば
散兵様は華奢な
お身体をしてい
肌も透き通るよ
に白くときどき
憂いを帯びた目
するにどがあつ
れは美しくど
くって間近で
られるの
その睫毛も
撫でて梳きなが
腰を抱き寄せて



…いけない、

はあっ

はあっ

ああ…っ

わたしは
何を
考えて…

…フフフ、
スカラマシユよ

もっと
声を抑える
べきだったな



そこで
ネズミが
聞いている

も……

申し訳
ございません

博士様に
急ぎの
配達物があり

言い訳は
無用

顔が
映り込んで
いるぞ？

…そうだな

制裁として

この実験の
被験体に
任命しよう

いますぐ
服を脱いで
私と代われ

えっ？
ええ……？

あの
仰るが
意味が

ヒッ
そうだよ……
僕を抱けて
ことさ

滑稽だな

体は既に
期待している
じゃないか

そこで
下着な妄想を
したようにね

じゃあ
始めようか。



おい僕、
草神の鬱陶しい
うつつっかいが
ぞ

僕が人恋しい
かと思ってる？
はあ？



おいで
傾奇者



たたら砂で
教え込まれた
こと…

そういう僕は
今でも憶えて
るんだろ？



こわくないよ

この辺りの
習わしだね

?

?

皆で仲を
深める為に
呼んだのさ



わっ

わっ

んっっっ

はは
かわいい

声を我慢
しなくて
いい

お前は
美しいね

んっっ

スー...

珠のような
肌だ...

見せて
ごらん



もっと力
抜けるか？

傾奇者、
ずつとここで
暮らすといい

身を
任せて

どこへも
行くな

...あ...



?!



はっ



ガッ

んッ

おい
何考えて...?



ほ

それから、

.....か

.....?

ドットレのは
こんな風に
しつこくて…

いつも顔を
ベタベタに
するから

心底
うんざり
だった

…あーらら

久しぶりで
気持ちよく
なれたかい？

……ッ
なっていない

僕から
はなれる

苦痛ねえ

一番
鮮やかな
記憶だよ…

どれも全て
無意味だ

苦痛の記憶を
えぐって
何がしたい

宝物
みたいにさ